

山陽小野田市立山陽市民病院

新病院建設構想検討委員会の 中間答申をお知らせします

老朽化が著しく、存続が困難な2つの市民病院の今後のあり方について、新病院の建設の必要性を含めて協議を行っている「山陽小野田市新病院建設構想検討委員会」(砂川功 委員長)から、次ページのとおり、中間答申が市長に提出されました。

「両病院を統合し、新病院の建設が望ましい」と結論付けた上で、その前提として、経営的にも極めて厳しい状況にある山陽市民病院について、安全面からも病院としての機能を発揮できる状態ではないと指摘し、「統合する」ことが望ましいとしています。

市では、今後の方針を決定する上での参考にするために、この答申について市民のみなさんからのご意見を募集しています。みなさんの“生の声”をFAX,E-mailなどでお寄せください。(市ホームページの応募フォームもご利用ください。【トップページ・新着情報→山陽市民病院の地元説明会の開催について→中間答申について】)

【問い合わせ・提出先】小野田市民病院総務課 ☎ 83-2355 / FAX84-3043
山陽市民病院総務課 ☎ 72-1121 / FAX73-2824
(E-mail)med-soumu@city.sanyo-onoda.lg.jp



▲市長に答申する砂川委員長(左)(9月18日)



▲検討委員会のようす(8月8日)